

# やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.182  
2021.5

〔特集〕

「お墓=石」の深い理由<sup>わけ</sup> . . . 1・2ページ

仏像・あれこれシリーズ「へえ～そうなんだ！」

大きい仏像は神仏の怒りを鎮める!? . . . 3ページ

自分の利益より人のため . . .

ロウソクが語るありがた～い教え . . . 4ページ

あっ！これ見たことある！

浅虫水族館 動物慰霊碑 . . . 5ページ

お客様の声 . . . 6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本

良きご縁をありがとうございます . . . 7ページ



## 風が薫る…?



「風薫る五月」 . . . 季節の言葉で良く使われる言葉ですね。

語源は漢語の「薫風」を訓読みして和語にしたものらしいです。最初は花の香りを運んでくる春風でしたが、徐々に青葉を吹き渡る爽やかな初夏の風に変化してきたそうです。

森林浴に出かけて、きれいな空気を胸いっぱい吸い込んで、リラックス気分を満喫しましょう。

〔特集〕

# 「お墓＝石」の わ け 深～い理由



弘前店営業部 相内 翔太

こんにちは。弘前店の相内です。

桜の季節も終わり、これから新緑の季節へと移り変わります。生命の力強さを木々の色付きで感じられる大好きな季節がやってまいりました！

## お墓は何で石なの？・・・千引岩の伝説

これから皆さんを神話の世界へと誘います。と言っても私も深く知るわけではないのですが・・・。

神話の中に、イザナギの命みことという男の神様と、イザナミの命という女の神様がおります。二人は天の神々に「国づくり」を命ぜられ生まれました。またイザナミは多くの神々を生みましたが、その中で「火の神」を生んだあと病気で亡くなり、出雲の伯伎ははきとの境にある比婆ひばの山に葬られました。

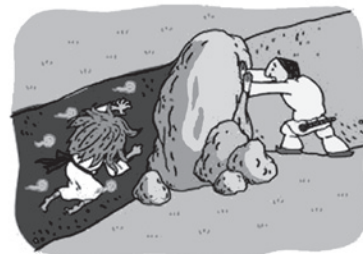
イザナギは妻に会いたくてあの世「黄泉国よもつくに」に行き、帰ってきてくれと頼みます。イザナミは「黄泉の国の神様に相談してみますが、決して私を見ないで！」と言って宮殿の中へ入りました。

長く待たされたイザナギが灯りをともしてみると、そこにはうじ虫がわき、身体には八つの雷が宿るイザナミの亡骸があったので、驚いたイザナギはその場から逃げだしました。

イザナミは「私に恥をかかせた」として、黄泉の国の魔女たちに追わせました。そして黄泉比良坂まで逃げた時、イザナミ自身が追ってきたのです。そこでイザナギは千人でやっと動かせる大きな岩で出口を塞いだのです。

これを「千引岩」と言い、神話に出てくる「墓石」の起源とされております。

(参考資料・・・石文化研究所・所長 小島宏充 著 「日本人とお墓シリーズ・なぜお墓は石なの」より)



まさかお墓の石が神話の世界を起源とするだなんてビックリですよ。ロマンチックな気分になると同時に、お墓は石で建てることに思わず納得してしまいます。

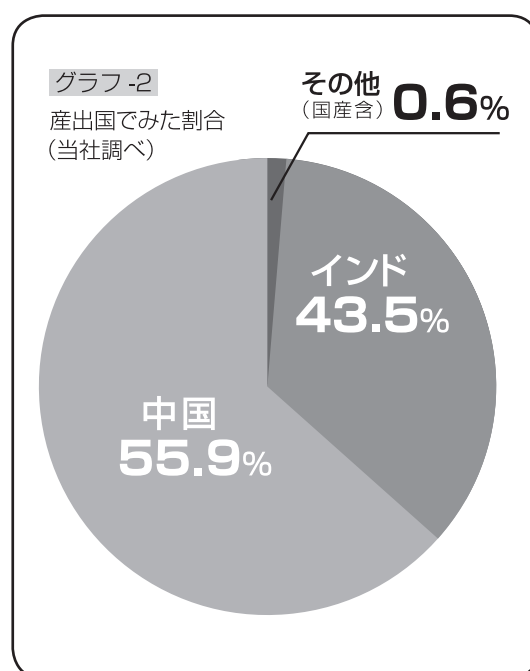
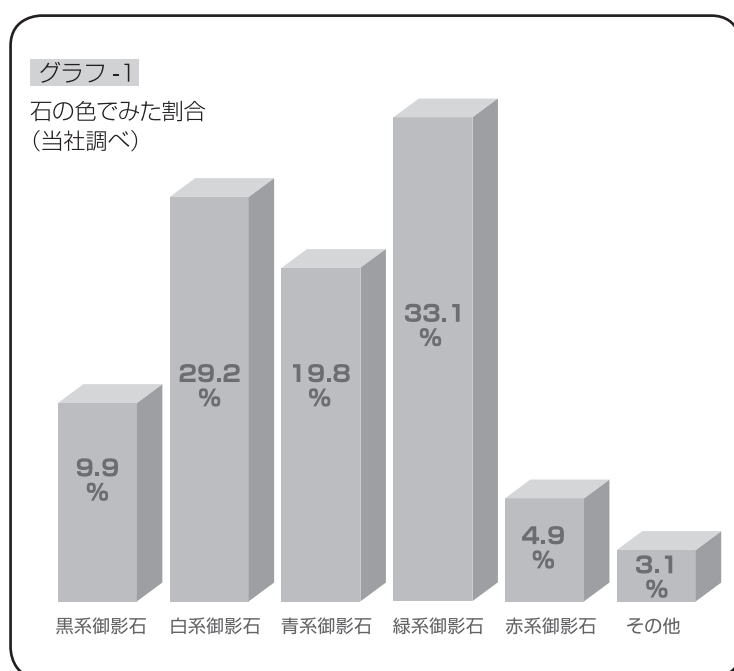
## お墓の石は世界各国100種類以上！

それでは、現実世界に目を向けてみましょう。

やはり皆さんが「お墓」と聞いてイメージするのは「石でできている」ということではないでしょうか。しかしひと言で石と言っても世界各国には数えきれないほどの種類があります。その中でもお墓として使用されている石はなんと何百種類もあり、いわゆる「御影石」が一番多いようです。これは性質からしても硬くて水も吸いづらく、とても重いものです。長きに渡って拝んでいくお墓ですから、やはりお勧めですね。

## お墓の石の傾向は？

それでは今まで当社で建てさせていただいたお客様の、石種別データを公表いたします。下記のグラフをご覧ください。



## 石選びのポイント？

さて、お墓づくりには欠かせない大切な石選びですが、一番のポイントをお伝えいたします。それは、皆さんが「あっ！これいいなあ」と感じる石を探すことではないでしょうか。この先受け継がれていくお墓、もしかしたら自分たちのためにつくるお墓、大切なあの人だけのお墓・・・様々あるかと思いますが、皆さんが「心」で感じとったものを選んでいただく事をお勧めいたします。

一生懸命選んだ石で建てたお墓は、仏様もきっと喜んでくれると思います。

仏像・あれこれシリーズ

# 「へえ～ そうなんだ！」

こちらのコーナーでは、知っているようで知らない「仏像」のあれこれをお届けしていきたいと思います。・・・きっと誰かに教えたくなる・・・!?



青森店営業部 宮崎 陽

## 大きい仏像は神仏の怒りを鎮める!?

仏像と聞いて皆さんはまず何を連想されますか？私は「大きい！」という言葉が浮かんできます。それでは「なぜ大きい仏像が造られたのか？」を調べてみました。

近代に建てられた大きな仏像(以下、大仏)は理由が様々な為、今回は鎌倉時代などに建てられた大仏を中心にご案内したいと思います。

### 誰が？なんで？

大仏は、当時その土地を納めていた名士(天皇や大名など)が作る様に命じたものが多いそうです。そして造られた理由を調べてみると、当時の人々の苦悩が少し見えてきました。

当時は、“地震”や“嵐”などは理由が解明されておらず、神仏の怒りだと考えられていました。その為、「地震が起こる⇒その土地を納めている権力者への神仏の怒り」とされました。そこで大名たちは、人心が離れない様にこぞって大仏を建立したそうです。より大きな仏像を造ることによって威厳を持ち、神仏の怒りからも人々を守る・・・という願いも込められていたかもしれませんね(※諸説あります)。

### さて一番有名なのは？



東大寺の毘盧遮那仏が有名ではないでしょうか？別名「奈良の大仏」です。この仏像は8世紀に聖武天皇が発案し建立されたそうです。

当時は、様々な病も流行っており治療薬も見つかっていませんでした。聖武天皇の息子も齢1歳で亡くなったり、藤原兄弟の乱があったりと色々騒動があったようです。「神の子」として崇められていた天皇もやはり人の子でした。色々な不安や苦悩を打ち払う為、仏像の力を借りようと思ったのは、ごく自然な流れですね。

自分の利益より人のため・・・

# ロウソクが語る ありがた〜い教え



シヨールーム課 西村 葉子

## ロウソクは仏様??

先日、知人のお通夜でのご住職のお話です。

仏教によれば、私たちの生きるこの世界は、「末法（まっぽう）」と言うのだそうです。末法というのは、お釈迦様が亡くなって3000年経ち、その教えのみが存在して悟りに入る人がいない時期のことだそうです。人の心も考え方も乱れた暗闇の世界を意味するとか……。この末法の世界を仏様の智慧で照らす象徴として、ロウソクが大きな意味を持つようです。ロウソクは時間が経てばどんどん減っていきます。自らの体を削り、周りを明るく照らします。

つまり自分のことを顧みず、周りの人の役に立つ。これを仏教では「菩薩行（ぼさつぎょう）」と言い、「自分の利益を考えず、人の為に尽くす」そのようなお教えをいただきました。

普段使っている、ロウソクにもこんな深い意味があるんですね…

## 花柄のロウソクでご供養を

最近は四季折々の花柄をモチーフにした絵ロウソクも人気がありご先祖様の大事な時（お盆やお彼岸、命日など）使用される方も増えています。

お花でいろんな餓鬼を供養するという散華と同じ意味合いがあると言われています。

日常は火を灯さずお仏壇にお供えすると、仏花の代わりにもなりますし、絵ロウソクは木蝋（もくろう）を主成分とした植物蠟を使用していますので、お花が枯れてもご先祖様に失礼にならないという意味もあるのだそうです。

故人の好きな花でお仏壇に供えてみてはいかがでしょうか？



綺麗な花柄がロウソクを彩ります。

あっ！これ見たことある！

# 浅虫水族館 動物慰霊碑



青森店業務課 大澤 隆則

さて、今回は13年ほど前（平成20年）、青森市の浅虫水族館で施工させていただいた「動物慰霊碑」をご紹介します。ずいぶん昔のような気がします。

「今まで私たちを楽しませ、和ませてくれたイルカたちにお花を手向けたい」という声が水族館に多く寄せられたのがきっかけで、この企画がスタートしました。当時の担当者の話では動物園などには慰霊碑はありますが、水族館にはまだまだ少ないということでした。そこで館内の全ての動物に対してのお礼の意味合いも込めて建立する運びとなったのです。

水族館らしく波型をイメージしたデザインで、正面には「生き物たちよありがとう」と刻んであります。水族館を訪れた方々を和ませてくれた生き物たちに、心を込めて「ありがとう」と言いたいですね。係の方の話によると、今でも時々お花を手向けしてくれる方がいらっしゃるそうですよ。

浅虫水族館での楽しい思い出と動物たちへの感謝の気持ちが、一緒に行ったお子さんやお孫さんに受け継がれていくといいですね。



ご存知「浅虫水族館」。夏の癒しスポットですね。



石碑の前にはかわいい小物も置かれていました。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。本当にありがとうございました。

# “笑顔のお墓”が完成しました

横浜町・S様

生前のお墓建立で

60代の後半より 孝える様に成まして

新聞 広告などで やまと石材様を知りました。

一度は行って見る、息子達とも話しました。

令和一年もすぎ 令和2年、車でやまと様まで そいで

お会いすることができて 買う事にしました お墓の完成まで 間沢山の

通信を頂きました 又、工事をしてくれました スタッフの皆様

大汗かき回がらも 笑顔 ありがとう 所座居れた “笑顔のお墓”

お世話になりました 又 やまと通信も色々 と 勉強になりました。

今後 宜しく お願い 致します。

## 担当者からひとこと



明るい色の御影石で、気持ちも明るくなりそうです。正面の「和」という文字にご家族様の思いが込められているように感じます。



青森店営業部 佐々木 隆夫

S様、この度は私共に大切な  
お墓づくりを任せていただきま  
して、誠にありがとうございました。  
お手紙にもありましたように、ま  
さに「笑顔のお墓」をお届けでき  
たように感じ、私も嬉しく思いま  
す。これからもお元気で過ごし  
てください。



「大切な人に贈りたい」  
いつまでも語りつがれる絵本

「わすれられないおくりもの」

スーザン・バーレー／作・絵 小川仁央／訳

賢く物知りなアナグマはいつも森のみんなに頼りにされていました。しかし、年をとっていたアナグマは自分の死を悟ります。そして、秋の終わりにみんなに宛てた一通の手紙を残し死んでしまいました。

アナグマをとっても愛していた森のみんなは、深い悲しみに包まれました。やがて雪が解け春になるとみんながアナグマの思い出を語りはじめます。アナグマが自分たちのために残してくれたもの。それはかけがえのないおくりものでした。

アナグマが残したおくりものとは・・・

アナグマや森のみんなが、死を受け入れていく姿を通して「生きる」ということを改めて考えさせてくれる絵本です。悲しみを抱えた人々の心に添うことの出来る一冊ではないでしょうか。

命のあるものは必ず「死」が訪れる・・・頭の中ではわかっているつもりでも、それを受け入れることはとても難しいことだと思います。

最近では終活を通して「エンディングノート」を残す方も多くいらっしゃるかと思います。大切な人へ思いを伝えることが出来れば、それは心の中にいつまでも残るかけがえのない宝物になるような気がします。



ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティア  
を続けて10数年。心に響く素敵な絵本  
を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

- 青森市千刈
- 弘前市小比内
- 弘前市高屋
- 青森市桜川
- 青森市安田
- 三沢市南町
- 弘前市鍛冶町
- 青森市浪岡女鹿沢
- 北津軽郡中泊町
- 黒石市松原
- 東津軽郡平内町
- 南津軽郡藤崎町
- 弘前市田代町
- 青森市新城
- つがる市森田町
- 弘前市駅前町
- 弘前市石川
- 青森市六枚橋
- 弘前市松原
- 青森市新城
- 青森市月見野
- 青森市港町
- 弘前市三世寺
- 弘前市鳥井野
- 青森市石江

- 猪股様
- 齋藤様
- 常盤様
- 藤巻様
- 倉内様
- 渡辺様
- 大谷様
- 高谷様
- 長谷川様
- 鈴木様
- 逢坂様
- 松田様
- 手塚様
- 越田様
- 小山内様
- 竹森様
- 石戸谷様
- 工藤様
- 戸澤様
- 中村様
- 小山内様
- 坂本様
- 八木橋様
- 對馬様
- 高畑様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

ご意見・ご感想・質問どんなことでもお便り下さい。

Landwork 日本最大36店舗の  
墓石専門店グループ



【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13  
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1  
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatossekizai.com 青森 やまと石材

〒036-8076

弘前市境関1-1-1  
(株)やまと石材(弘前店)  
やまと通信係

〒030-0946

青森市古館1-13-13  
(株)やまと石材(青森本店)  
やまと通信係

編集後記

最近、土日になると雨が降っているような気がします。気温も例年より高めの日が多いように感じます。今年の夏は暑くなるのでしょうか？汗っかきの私としましては、ちょっと心配です。(佐々木)